

憲法破壊 国政私物化の安倍自公政権に退場の審判を！

都議選勝利へ総力 現地のオルグ・宣伝隊、各県からの電話作戦



投票日まであと数日となった都議選は、一票を争う大激戦となっています。

中国5県からは長期のオルグが現地で大奮闘していると同時に、告示前のハンドマイク宣伝、告示後のメガホン宣伝隊が大奮闘しています。

さらに、各県委員会は膨大な規模の電話作戦にも取り組んでいます。

また、大平喜信衆議院議員は、品川区（定数4）を受け持ち、35歳の白石たみお候補の必勝に連日全力を挙げています。（写真）

岩国市長の艦載機移駐容認表明 抗議の声大きく

6月23日、岩国市の福田良彦市長は、米軍岩国基地への空母艦載機移駐の容認を表明しました。

これは、06年の住民投票で市民の9割が移駐反対の意思をしめした民意を無視したものです。

もし艦載機 61機が移駐されれば常駐機が計120機を超える極東最大の航空基地となります。

23日、岩国市役所前では、市民と野党の共同した集会が行われ60人が「艦載機移駐は許さない」と抗議の声を上げました。集会には、垣内京美衆議院比例予定候補、松田一志衆議院山口4区予定候補、日本共産党県議団・市議団が参加しました。（写真は河合喜代県議ら）



岡山県党 2か所で青年の集い 来月には「次世代交流会」



岡山県委員会は6月25日、倉敷市と岡山市の2か所で「青年のつどい」（倉敷は「まるごと語って知って日本共産党」、岡山は「初耳アワー」）を開催しました。どちらの会場も、青年自身が誘い合って初めて参加した人もあり、大平喜信衆議院議員の話に質問も寄せられていました。（写真は岡山会場）

岡山県委員会は、この経験を踏まえ、来月には「世代的継承問題での県活動者会議」を開催します。